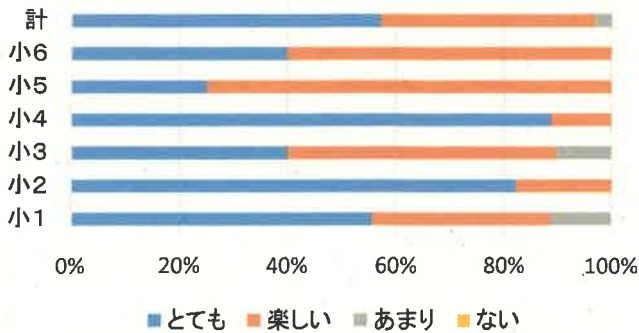


令和5年度 外国語に関する調査(R5. 12月実施)と考察

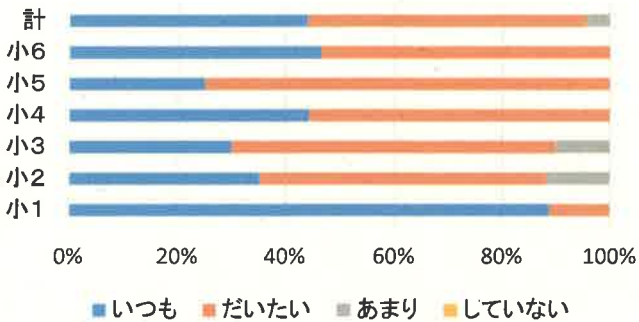
Q1 外国語の授業は、楽しいですか。



【考察】

すべての学年で授業を楽しんでいる児童(とても、楽しい)が約9割以上おり、全体的に外国語は楽しいという印象が強いと思われる。

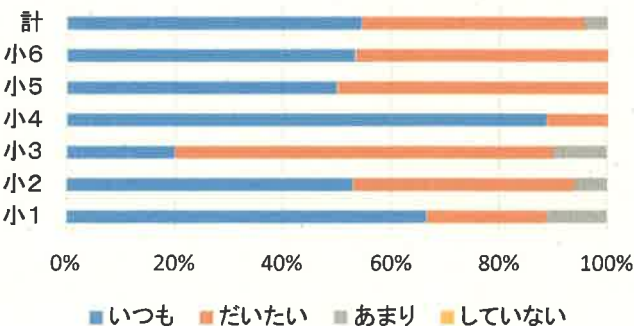
Q2 相手に伝わりやすいようにはっきりした大きさの声で話すことを心がけていますか。(クリアボイス)



【考察】

すべての学年でクリアボイスを心がけることができている児童(いつも、だいたい)が約9割以上いる。ただ、いつもできているという割合が半分以下になっている学年が多いため、今後さらにクリアボイスの意識をためるが必要になる。

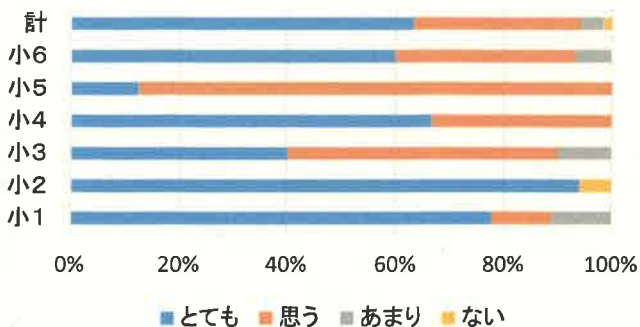
Q3 相手の目を見ながら話すことを心がけていますか。(アイコンタクト)



【考察】

すべての学年でアイコンタクトを心がけている児童(いつも、だいたい)が約9割以上いる。全体としてアイコンタクトをいつも意識できている児童も6割近くおり、意識が高まってきている。

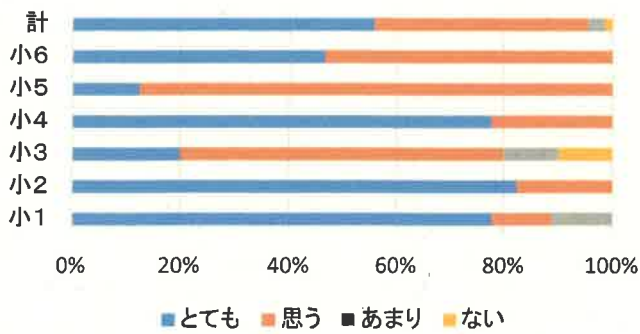
Q4 英語をもっと話せるようになりたいですか。



【考察】

すべての学年で授業を楽しんでいる児童が約9割以上おり、全体的に外国語は楽しいという印象が強いと思われる。

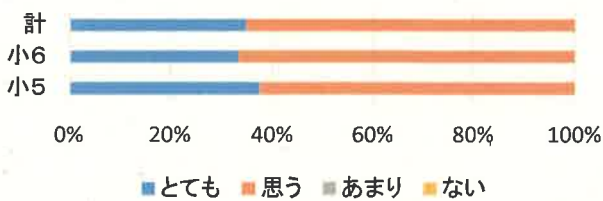
Q5 外国語の授業は好きですか。



【考察】

すべての学年で外国語の授業が好きと感じている児童が約8割以上おり、全体的に外国語には好印象を持っている。ただ、あまり好きではない、好きではないと答えている児童も若干見られるため、授業等の工夫も考えていく必要がある。

Q6 外国語の授業は、わかりますか。
(5、6年生のみ)



【考察】

すべての児童がわかる、とてもわかると回答しており、授業に満足していると考えられる。この数値を保持しつつ、「とても分かる」の数値が高められるようにしていくようにしたい。

【保護者の感想】

- 天草市では、1年生から外国語活動を学べる環境があり、子供たちも日頃から外国の文化等に関心を持ち、大切にしていることを嬉しく思う。
- 外国語の授業をととても楽しみしており、家庭でも学習した表現を使う場面も見られる。
- 1年生から学習していることで、高学年では学習した内容が定着し、外国語に親しんでいる様子が感じられる。